



さあ2月、春はそこまで。。。

ついこの前年が明けたな・・・と思いのんびりしていたら、もう2月になってしまったなんてびっくりですね。ちょうど明日は『節分・豆まき・恵方巻き』です。暦の上ではもう春なのです。昨年の冬は最近には珍しくわりと寒かったので、今年は本当に過ごしやすいですね。とはいえ、時々降雪もあり、油断なりません。毎日ドキドキしながら朝を迎えています。雪国出身の私は『こんな暖かい冬でいいのか?』なんて思いながらの毎日です。



お正月に雪がないこともあるにはありましたが、ここまで雪が少ない年は今までなかったような気がします。雪が少ないと普通の生活は楽なのですが、私の地元は雪で生計を立てている人が多くいるので、暖冬は手放しでは喜べません。日本は四季の移り変わりが美しい国です。冬は冬らしく、夏は夏らしい天気が一番ですよ。最近、暑さも寒さも度を越すからまいっちゃいますね。体調管理に気をつけて下さい。

まだまだ寒い毎日ですが、春の足音が遠くに聞こえてきました。春は確実に近づいています。季節が進んだらみんなは2年生です。ちょっとピンとこないよね。その日がきて大丈夫なように、準備はできていますか?『2年生の0学期』は、そんな心の準備も万全にしておきたいですね。物事にはハプニングはつきものです。予想外のことが起こった時、どう対処するのかでその人の本当の姿が見えたりします。困っている友人や後輩がいたら、優しく声をかけ、手をさしのべられる人になってください。心が広く温かい人になってください。私も大人として、もっともっと努力しなければいけないと思っています。『人間力』が、まだまだ全然足りません。新年度に向けてあとわずかな時間ですが、ここからまたみんなと一緒に成長できればと思っています。

3連休明けには、いよいよ最後の定期テストですね。週末があと2回あります。学習計画が滞っているのなら、ここがチャンスです。計画以上の取り組みができることを期待しています。

星野富弘さんの世界

先日の道徳で、私が一番好きな題材を取り上げました。私と同じ体育教師だった星野さんは、新任の年に生死をさまよう大けがを負い、一命を取り留め今に至っています。町の書店に勤めていた母が、私に読むようにすすめてくれたのが星野さんの『限りなくやさしい花々』という本でした。世の中にこんな人がいるんだと思ったら、今の自分が恥ずかしくなる思いでした。教師になりたてだった私は、星野さんの作品に引き込まれていきました。1年生の道徳の教科書に題材があり、今まで欠かさずに授業で取り上げてきました。

優しいタッチの絵と柔らかな印象の文字。口で書(描)かれているなんて、本当に信じられません。こうなるまでには人知れず、血のにじむような努力があったことでしょう。たくさんの詩画を味わって、お気に入りの一編を見つけました。右のぺんぺん草は、私の一番好きな詩です。この年になっても親孝行らしいことがなかなかできずにいます。週末実家に帰ったら、肩たたきでもしてこようかな?と思っても、いつも猫のご飯の量のことで口げんかになってしまいます。私は与え過ぎだと言っているのですが・・・。

神様がたった一度だけ
この腕を力かして下さるとしたら
母の肩をたたかせるもらう
風は吹く。ぺんぺん草は
実を見ていた。
そんな日が本当に
来るかな。気がした



月日	5日(月)	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)
予定	B6 17:30下校	A6 17:30下校	A6・質問学習 17:30下校	A6 17:30下校	A5・生徒集会 17:30下校

*本日の授業参観・保護者会、よろしくお願いします。インフルエンザの猛威には勝てませんでした・・・。